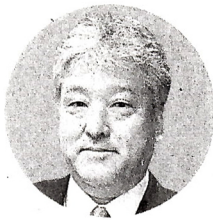


日展 東京都知事賞

熊谷さん(島原出身)受賞

島原市出身の洋画家、熊谷有展さん(51)は熊本市在住だが、改組新第4回日展(12月10日まで、東京・国立新美術館で開催)で東京都知事賞を受賞した。同賞は内閣総理大臣賞、文部科学



熊谷有展さん

大臣賞に次ぐ。熊谷さんは「改組で採用された外部審査員の評価が高かったことがうれしい」と喜びを語っている。

受賞作の油彩画「Orange

e Symphony(オレンジ)

シンフォニー)(130号)は、窓の光を背景に幼子を抱く若い母親を描いた大作。構想から3年をかけて制作、ことしの日展に合わせて完成させた。

点描技法が特徴で、二十数年前にタッチ(筆触り)として試みて以後、本格的な点描を着実に会得していった。受賞理由では「点描により光と空間を新鮮



熊谷有展さんの東京都知事賞受賞作「Orange Symphony」(提供・公益社団法人日展)

光と空間 新鮮な感覚で表現

な感覚で表現している」とした上で、「母子像の親密な様子、清潔な詩情を画面にもたらしている」と評価された。

熊谷さんは、日展会員で審査員。公募美術団体「白日会」の常任委員でもあり、熊本市の崇城大芸術学部教授を務める。美術を教え、指導する日々の合間を縫っての研さん。「受賞作はこれまでで最も細かい点描」と自己分析。カンバスに向かう日々は続く。(阿部成人)

- 同展でのほかの本県入選者は次の通り。(敬称略)
- ▽第2科・洋画 植山初枝、佐藤徹子、馬場和男(以上長崎市)
- 佐藤利宗(島原市) 江口武志(大村市)
- ▽第3科・彫刻 本村勝也(島原市)
- ▽第4科・工芸美術 吉澤秀幸(大村市) 石添秀正(東彼波佐見町)
- ▽第5科・書 橋口朱景(長崎市) 相川瑛石(佐世保市) 石橋珠扇(大村市)